

農業&栽培コーナ



ArduinoからはじめてM5Stamp制御までレベルアップ!

苔玉ニョキニョキ育て! コウモリラン水分モニタ栽培実験

前編 水分モニタLEDディスプレイの製作

砂川 寛行 Hiroyuki Sunagawa

実験すること…人気植物コウモリラン の育成環境モニタ

● ターゲット植物…コウモリランの特徴と人気

コウモリラン(ピカクシダ)は、最近ホームセンターの屋内ガーデン・コーナなどでよく見かける、シダ植物の一種です。その名の通り、葉が蝙蝠^{こうもり}の羽のようにも、あるいは鹿の角のようにも見える独特の形状をしています。大きくせり出した葉の姿は、鹿の頭の壁掛けのようにも見え、インテリアとしても人気があります。

コウモリランは壁掛けとして完成品を購入するだけでなく、水苔や木板を別途購入し、自身で水苔を使用して木板に張り付けたり、苔玉に仕立てたりするDIYも盛んに行われています。

種類が非常に多く、育成の難易度や価格帯もさまざまです。中には温度管理がデリケートな品種や、1万円を超える高価なものもあります。

比較的育てやすい品種として「ネザーランド」があり、日本の気候にも強く、市場にも多く出回っています。数百円程度から入手可能なため、初心者にも扱いやすいと言えるでしょう。

本稿では、この「ネザーランド」の苗を購入し、育成環境をモニタする実験を行います。

● コウモリラン×水苔…苔玉にしたり板付けにしたり
写真1は、購入したコウモリラン「ネザーランド」の苗です。苔玉にしたり板付けにしたりするのに必要なものと、手順を以下に示します。

- コウモリラン(品種:ネザーランド)
- 水苔(100円ショップでも販売されている)
- 釣り糸
- 張り付け用の板(板付けする場合に必要。今回はアクリル板で製作。苔玉にする場合は不要)

- (1)まず、使用する量の水苔を、水を張ったバケツなどに入れ、数時間かけて十分にふやかします。
- (2)コウモリランの苗の根鉢から、古い土を慎重に取り除きます。この際、根を傷つけないように注意が必要です。
- (3)水苔が十分にふやけたら、コウモリランの根の部分を包み込むように巻き付けます。
- (4)釣り糸を使って、水苔が崩れないようにしっかりと巻き付けて固定します。一度に大きな苔玉を作るのが難しい場合は、まず根に少量の水苔を巻いて小さな玉を作り、その後徐々に水苔を足して希望の大きさに成形していくと作業しやすいです。
- (5)苔玉として育てる場合は、この時点で形をきれいに整えます。板付けにする場合は、成形した苔玉



(a) コウモリラン「ネザーランド」



(b) 丸いアクリル板に板付けした

写真1 育成環境モニタするターゲット…人気植物「コウモリラン」